

# 学力向上に効果のある取組事例

臼杵市立臼杵南小学校

## 学びを深める対話力と学びの足跡が見えるノート指導

### 理科における対話

- 校内研究では、理科において「対話を通して探究活動を楽しむ児童の育成」に取り組んでいる。
- 対話場面では、対話の視点となる「キーワード」を提示する等をして、同じ土台で対話ができるよう試みている。
- 学年段階で取り組む対話力の指針(ステップアップ表)を設定し、他教科でも意識して取り組むようにしている。

**低学年のもくひょう!**

**はなす**

- ・てをあげる
- ・あいてをみて、おおきなこえで、さいごまで話す。

**つたえる**

わけいに そって はなす。

**きく**

- ・あいてのめを、しっかりみる。
- ・さいごまできく。

みんなで いっしょに がんばろう!

**中学年のもくひょう!**

**はなす**

接続詞(まず、次に、だからなど)を使って、わかりやすく話す

- ・手を挙げる、順番を守る
- ・相手の意見を、最後まで話す

**つたえる**

自分の考えを、具体的なことききや理由をもとにして話す

**きく**

相手の話に対して、質問や感想をもつ

自分の考えと同じところや違うところ、つけたしがあるか考えて聞く

みんなで いっしょに がんばろう!

**高学年のもくひょう!**

**はなす**

- ・相手の意見を大切にしながら、
- ・自分の言葉で堂々と話す。

**つたえる**

考えのもととなる事実に着目して論理的に伝える

**きく**

相手の考えを比べたり、言いわけたりする。

おたがいの意見を整理し、グループとして意見をまとめる。

みんなで いっしょに がんばろう!



### ノート集会

- ノート作りでは、学年や教科に応じたノート指導をしている。
- 理科では、学習の流れに沿ったノート作りをし、学年によって重点を決めている。
- ノート集会は学期に1回実施。
- 縦割り班でノートを持ち寄り、良いところ、真似したいところを見つけて、付箋に書きわたす。
- ノート集会で提示する共通視点は、次の3点である。
  - ①余白を残し、1マスに1字書く。
  - ②使う色は3色まで。
  - ③定規を使って線を引く。

学期のはじめに指導し、いつでも振り返られるようにロイロノート資料箱に入れている。

